

# おやじが集まって何が出来る？

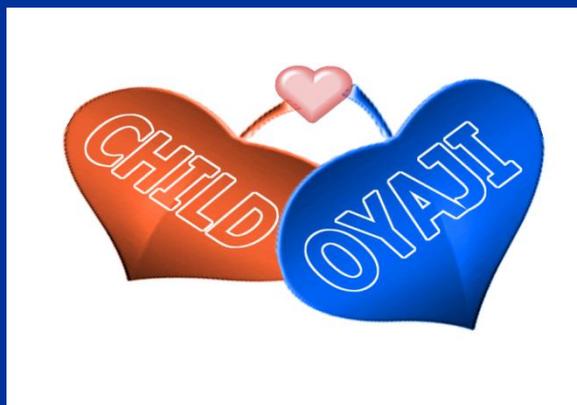
おおいたおやじネットワーク  
代表世話役 一万田正彦

# おやじの会とは？(1)

- 小中学校、養護学校校区単位での設立
- その後、中学校区、市、県、全国ネットワークへと発展
- その数は全国で、3000～4000団体と言われている(大分県内は150程度存在する)
- 実動年齢構成は、主に30～50台の男性保護者

# おやじの会とは？(2)

- 設立のきっかけは、
  - ・PTA活動の社会変化対応及び父親参加の促進、役員確保のため(おやじの出番)
  - ・地域と学校のつながり強化のため



# おやじの会とは？(3)

- その活動内容は、
  - ・ 子供たちと一緒に遊ぶ活動(キャンプなど)
  - ・ 学校教育活動協力(校内環境整備など)
  - ・ 地域活動協力(防犯パトロールなど)
  - ・ 父親の親睦会及び自主事業(飲み会など)
  - ・ おやじの居場所(同じ立場同士の語りの場)

# 私がおやじの会に入った理由

- これまでの自分は特に家庭教育や地域活動に熱心というわけではなかった
- 12年前に長子が小学校に入学した際に、すでにおやじの会は存在しており、妻の勧めもあって、何となく楽しそうという理由で入会する
- 入ってみると意外にも楽しい事がわかった

# ととろクラブ(父々路倶楽部)とは

- ・ 大分市立西の台小学校PTAに属する父親部会
- ・ 父親の特性を生かしPTA活動に参加することにより、部員同士の交流を深め、子どもとのふれあいを持つ
- ・ モットーは、『父親であることを自由に楽しもう』
- ・ 部員数は平成26年4月時点で約70名

# 主な行事について

- ・ダンボールハウスキャンプ
- ・世界一受けてもらいたいおやじの授業
- ・防犯教室 & 通学路清掃
- ・地元夏祭り出店
- ・田んぼ作り
- ・校内清掃作業
- ・毎月の定例会など







52 二年 組  
若狭 氏 主











サイト番号  
22  
3年 3組  
児童名 (姓・名)  
学年





SL 1 2 3 4号

5月 21日

5号  
PC-35

# 世界一受けてもらいたいおやじの授業

## ・ 活動の趣旨

- ととろクラブ部員が、自分の職種を生かした授業を  
西の台小学校児童に行う事を目的に、H18より年1回  
『学校に行こうDay』に開催される
- 父親にも教育に参加する機会を作り子供と関わる事で、  
地域のおやじとして子供を見守る校区作りを目指していく
- 授業を行う父親自身も、教師体験することを楽しむ



**世界一受けてもらいたい  
おやじの授業**



# 田んぼ作り



ととろクラブとしては  
うまく運営できている

単独活動では効果や楽しさも限定的  
多くのおやじ達と連携したい



それでは、他の団体はどうなっているのか？



実は運営に結構苦戦している

# おやじの会の悩み

- どうやって立ち上げたらよいのか？
- 継続組織としての後継者育成はどうする？
- メンバーを増やすにはどうする？
- 何をすれば良い？
- 活動内容がマンネリ化している？
- PTAとの距離は？

# 解決策

- 父親同士の交流や情報交換を行い、ネットワークを形成する事
- それにより具体的な手段を知り、それぞれの地域のおやじの会のスキルアップ、レベルアップを図る事
- おやじの会にとっての教科書はそれに関わる人同士の交流である

# 大分市おやじネットワークの設立

- ととろクラブが発起人となり、大分市内の全小中学校に自発的な参加を呼びかけ、19校のおやじの会の参加のもと、H19.11月設立した。  
(H24年度よりおおいたおやじネットワークに名称変更)
- このネットワークを通じて、おやじの会同士の交流や情報交換を既に実践している。
- 活動は大分市教委や大分市PTA連合会から支援を頂いている。

# 解決策としての具体的な手段

県全体で誰もが気軽に参加でき、父親同士の横のつながりを広げていく集まりとして

大分おやじ座談会

という受け皿の提案

H20.11月に第1回が開催される

# 第1回大分おやじ座談会(1)

- 4つのテーマの分科会のうちで、参加者が関心のあるところを選ぶ。
- **一人一言発言し、全員参加型の会にする。**
- 会終了後に懇親会を行い、参加者間の交流を図る。
  - ・第一分科会;おやじの会の立ち上げ方
  - ・第二分科会;おやじの会の維持の仕方
  - ・第三分科会;地域とのつながり
  - ・第四分科会;特徴ある活動



# 座談会の様子(2)



# 座談会の様子(3)



ざ・おやじコミュニティ代表  
濱砂様



懇親会担当者達



# 参加者の感想

- 非常に参考になった(大多数)
- 分科会で参加者がもっと話ができる場が欲しい。
- 県下のおやじの会同士の情報交換、連携の場として貴重な機会になっていって欲しい。
- この会合を年に数回行って欲しい。
- 自分の所属する会では、イベントが固定化し、参加者が減っており、その解決策のヒントが欲しい。
- 中学の生徒たちに直接対応する取り組みの報告が聞きたい。

# 継続こそ力なり！

- 1回限りの一発屋のイベントで終わっては意味がない。
- 父親同士が語り合える場の提供を続けることで、父親の地域・家庭回帰が進んでいく。
- 今回この大分おやじ座談会の開催を一つのきっかけとし、以後は自立的・自発的に強固なネットワーク活動を継続していく。

# そしてその翌年度は

全国おやじサミットイン大分大会を開催

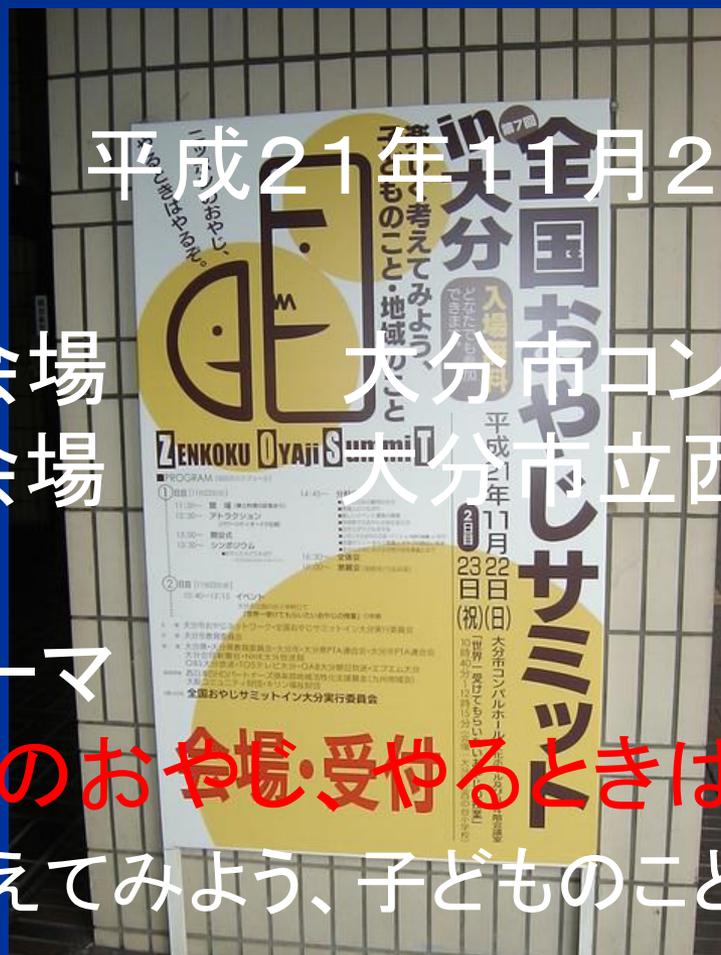
1、開催日 平成21年11月22～23日

2、1日目会場 大分市コンパルホール  
2日目会場 大分市立西の台小学校

3、大会テーマ

『ニッポンのおやじ・受ゆるときはやるぞ』

～楽しく考えてみよう、子どものこと・地域のこと～



# 全国おやじサミットとは

- H21年で7回目の大会で、各地域のおやじの会の参加を中心に、ボランティア的に運営されている。予算も独自でかき集めている。
- 大分大会は、子どもを交えたシンポジウム、過去最多の8つの分科会、日ごろの活動である「世界一受けてもらいたいおやじの授業」の参観が中心。

# 子どもを交えたシンポジウム

- ステージ上で、あるテーマに基づいた即興寸劇を3つ行い、それに子どもが感想を述べ、更にそれに対して参加者が意見を述べる。
- 寸劇参加者は、当日来場者より選び、30分程度の練習の後ステージ上で演じてもらう。
- 迫真？の演技に、**会場爆笑！**



# 8つの分科会

- 1) おやじの会の維持の仕方
- 2) 楽しいイベント成功の極意
- 3) いろいろなおやじの会  
～PTA or 地域の組織 or NPO～
- 4) 全国サミットの意義とオヤジの明るい未来
- 5) 地域とのつながり
- 6) おやじが子どもを守る
- 7) 中学校でのおやじの会のあり方
- 8) おやじの会における母親の存在意義とは？



# 世界一受けてもらいたいおやじの授業

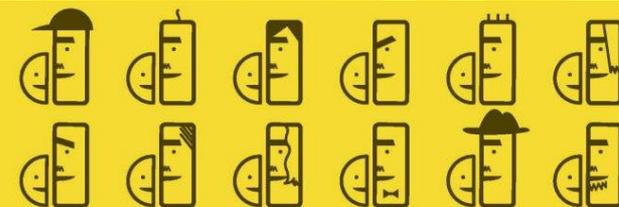
- 西の台小学校で毎年行っているイベントを、全国から集まった参加者に参観してもらう。
- 今回は特別に、ととろクラブ以外の臨時講師の参加あり。
- 臨時講師は、パイロット、大学講師、酸素会社社員の方々。



# その後のおやじネットワークの活動

- 大分おやじ座談会の継続
- おやじのリーダー研修会の開催
- ハッピーコーンプロジェクトを通じた東北への支援
- おやじの会合同キャンプ
- 他県で行われるおやじサミットを通じた、おやじ同士の交流

福岡、熊本、北九州、そして全国のおやじ達



おやじの前におやじなし！大分んおやじ出番っちゃ！  
おやじの後に子どもあり！

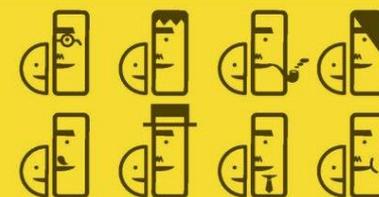
# 大分おやじ座談会

第4回 YAJI ZANKAI

2012.12.2日 大分市コンパルホール  
3F 多目的ホールほか

10:30 受付開始 大分市府内町1-5-38 TEL:097-538-3700

「大分んおやじ」として子どもたちの為に何ができるか、ヒントを見つけに来ませんか？



## 当日PROGRAM

- 10:30～ 受付開始
- 11:00～ 開会式
- 11:20～ パネルディスカッション  
「おやじの会 上手くやっていますか？」
- 12:10～ 分科会  
①FITAとおやじの後の関わりについて  
②魅力あるイベント成功の秘訣  
③アットパークアワー  
④高校のおやじの会  
⑤おやじのための料理講座
- 14:10～ 全体会
- 14:30 閉会
- 引続き 交流会 ～16:30終了

主催 大分おやじ座談会実行委員会／おいたおやじネットワーク  
共催 大分市PTA連合会

後援 大分県教育委員会・大分県PTA連合会・大分市教育委員会・大分合同新聞社・NHK大分放送局・OBS大分放送・TOSテレビ大分・OAB大分朝日放送・エフエム大分







# 第10回札幌大会



# 第9回熊本大会

# おやじ達の交流から見えてきたもの

- 他の団体と仲良くなり、その活動の視察に行こう

→まずは自分の目で確かめてみる

- 他の団体の活動で良いものは何でも取り入れてみよう

→イベントのノウハウを盗んで応用する

- 他の団体と共同でイベントを行ってみよう

→自力でできないのであれば、地元小学校や近隣学校を巻き込もう

# おおいたおやじネットワークの目指すところ

- おやじの会の活動が楽しいと思ってもらえるように活動普及のお手伝いをする
- それぞれの地域で、おやじの会が活躍できるための情報提供する場となる
- 大分県内では、どこでもおやじの会が当たり前のように存在する地域となる
- 大分のおやじが元気になる

# おやじが集まって何かをするという事 (=チャンス到来である)

- おやじ力を発揮するチャンス！
- おやじ力を更に高めるチャンス！
- おやじ同士が夢を語り合えるチャンス！

そんなチャンスを子どもがくれた事に感謝！

おやじの集まりは  
そんなチャンスの宝庫だ！